



茅ヶ崎 森章雄	茅ヶ崎 越川善雄	茅ヶ崎南 二木健夫	海岸 丸山泰	南湖 岡崎敏	湘南 南栄美子	鶴嶺東 吉野浩二	鶴嶺東 木下操	鶴嶺西 森 繁
湘北 長嶋憲治	浜須賀 朝倉哲男	浜須賀 金子芳郎	松浪 渡邊勇次	小和田 三浦一浩	松林 城田誠	松林 細田勲	鶴嶺西 貴島義夫	
湘北 鈴木健司	茅ヶ崎南 篠原徳守 (監査)	小和田 栗石剛 (会計)	海岸 林正明 (副会長)	南湖 三背健一 (会長)	湘南 高山和茂 (副会長)	松浪 前田積 (監査)	小出 村越安芳	小出 石井義雄

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

“まちぢから協議会連絡会”は、市内13地区のまちぢから協議会（1地区は自治会連合会）の正副会長で組織されています。各地区まちぢから協議会相互の親睦や連携、情報交換をすることで、各地区まちぢから協議会や市政の発展に寄与することを目的に活動しています。



茅ヶ崎地区まちぢから協議会	茅ヶ崎南地区まちぢから協議会	海岸地区まちぢから協議会	南湖地区まちぢから協議会	湘南地区まちぢから協議会	鶴嶺東地区まちぢから協議会	鶴嶺西地区まちぢから協議会	松林地区まちぢから協議会	小和田地区まちぢから協議会	松浪地区まちぢから協議会	浜須賀地区まちぢから協議会	湘北地区まちぢから協議会	小出地区まちぢから協議会
---------------	----------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------

まちぢから協議会連絡会

〒253-8686  
茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1（茅ヶ崎市役所内）  
TEL 0467-84-9781  
FAX 0467-84-9782  
E-mail chigasaki-machiren@aioros.ocn.ne.jp  
ホームページ https://chigasaki-machiren.org/

編集後記

新年度が始まり、13地区の“まちぢから協議会”それぞれの思いに満ちた活動が力強く動き出しています。そして各地区の活動が“まちぢから協議会連絡会”を通じて横通しが図られることで茅ヶ崎市全体がより良い方に動いていくそんな地域の“ちから”が感じ取れる号になりました。各地区の活動は2次元バーコードから各地区のホームページをご覧ください。



2024.8  
No.10

発行日 令和6年8月  
編集・発行  
茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会  
TEL 0467-84-9781

「時代に即した地域自治の推進に向け」

茅ヶ崎市長 佐藤 光

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会並びに地域活動にご協力いただいております皆様におかれましては、より良いまちづくりの推進にご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。本年は2024パリオリンピック・パラリンピックが開幕する年であり、本市からもオリンピックが開催国フランスへ向かい、今まさに全力を尽くし各国のアスリートたちと戦っています。その姿は輝かしく、見ている人に夢と希望を与えてくれています。このオリンピックたちと同様に、コロナ禍を乗り越え、これまで地域を支えてくれた皆様のご活躍に、改めて今後の本市の発展をお約束していかなければならないと思う所存です。

条例施行から8年が経過したこの新たな地域コミュニティ「まちぢから協議会」も、行政と地域が協働で取り組む中で、様々な課題が見えてきました。本市といたしましては、このまちぢから協議会で地域の皆様がこれまで築き上げてきたカタチが、より時代に即した、より皆様が活動しやすいものとなるよう、制度改正に取り組んで参りますので、引き続き、地域自治における皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「より良い地域づくりのために」

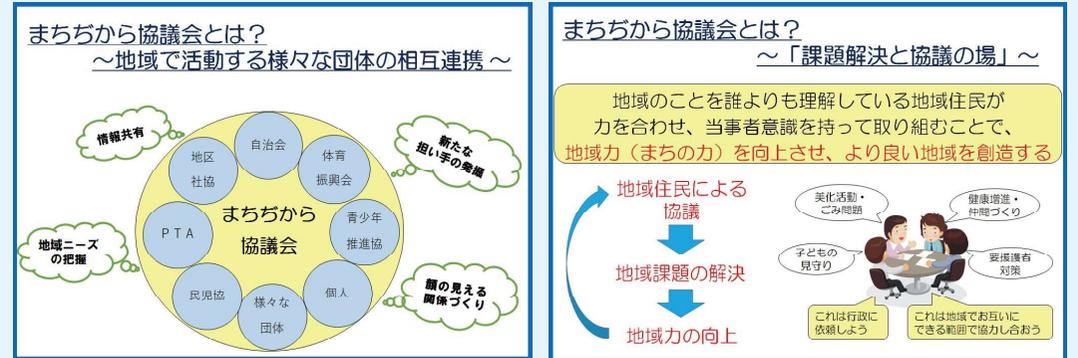
茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会 会長 三背 健一

地域の皆様におかれましては、住みよい地域づくりのために日頃よりご尽力いただいております。深く感謝申し上げます。長く続いたコロナ禍も社会的にはほぼ終息し、世の中全体がコロナ以前の生活に戻ったように見受けられます。本市においても積極的に事業が展開され、このまちぢから協議会においても活動を活性化させてきました。さて、まちぢから協議会は、自治会をはじめ、地区社会福祉協議会や民生委員、青少年推進協議会、体育振興会などの団体、そして地域にお住まいのすべての皆さんが一体となって、よりよい地域づくりのために様々な取組みを進めていくことを目指しています。

まちぢから協議会が発足して8年が経過しましたが、まだ地域の皆様に浸透しているとは言えない状況にあります。地域のことを一番理解している地域の皆様に、当事者として地域づくりに主体的に取り組んでいただくことが、地域の課題を解決し、地域力を向上させることにつながっていきます。地域の皆様にまちぢから協議会の活動をご理解いただき、自分のお住まいの地域のためにそれぞれのできる範囲の中で地域づくりに参画していただけることを願っています。まちぢから協議会といたしましては、これからは地域の皆様のお力をいただきながら、地域がそして茅ヶ崎市が住みよいまちとなるよう地域づくりに取り組んでまいります。

まちぢから協議会

まちぢから協議会は、新たな地域コミュニティの取組として平成28年（2016年）5月にスタートしました。少子高齢化や核家族化の進行等に伴い地域の絆が薄れている状況の中で、災害への備え・高齢化・交通・防犯・子育てなど、地域に多くの課題が生じています。まちぢから協議会は、これらに対応していくために、地域で活動する様々な分野の団体や多くの世代の皆さまの力を合わせて「地域のちから」を発揮させることで、よりよい地域づくりを進めることを目的としたコミュニティです。



# 令和6年度 各地区会長による“今年度の取組方針”特集

## 茅ヶ崎地区 会長 越川 善雄



地区内では、マンションが建設され、新たに住み始めた人が増加しています。以前からの住民も新しく住み始めた人もここに住んで良かったと思える地区になるよう、協議会の構成団体や公募委員と一緒に考えていきたいです。

また、想定されている大地震に備え、住民の顔の見える関係づくり、相互にリスペクトしあえる関係づくりに向け、積極的に構成団体の支援に取り組んでいきたいです。



## 茅ヶ崎南地区 会長 篠原 徳守



令和6年度は「あいさつの街茅ヶ崎南」を柱とする取り組みを活動の中心に据え取組を進めていきます。あいさつは、人々を繋ぐ第一歩であり、メッセージを送られて、不愉快になる人はいないと思います。声をかけられたら、「お疲れ様」と感謝を伝え、絆を深めて行きたいと思えます。

それは、いざと言うときに備えて、助け合い、支え合う地域社会を、茅ヶ崎南地区まちぢから協議会や自治会を通して、地域の皆様と一緒に作りたと思うからです。子供から高齢者の方まで、一緒になって、皆が楽しく、住みやすい地域づくりのスタートの年としたいと思えます。



## 海岸地区 会長 林 正明



海岸地区は茅ヶ崎市の南側に位置し、海風が心地よい地域です。子育て世代にも人気があり、ここ5年前頃から転入者が増え人口が2万人を越えています。

まちぢから協議会としては、新旧住民の方々のつながりを深め、“住んで良かったまちづくり”を目指して活動していきたいと思えます。

海岸地区は住宅が密集しクラスター火災危険地域です。火災、地震、津波など、災害時に備えた避難問題を今年度の重点課題として、行政と協力し、より安全安心なまちづくりを目指してまいります。



## 南湖地区 会長 三腎 健一



今年度はまちぢから協議会主催で行っていただいた二つの事業の日程を何十年ぶりかで変更しました。

今まで6月の第4土曜日に行っていた地域懇談会は4月の総会以降課題の検証を十分に議論する時間的余裕がないことから8月末の土曜日へと移行しました。また、9月に実施していただきました地域合同防災訓練も参加する人達が小学校の校庭や体育館の中で汗びっしょりになりながら行っていたのを、熱中症対策としても時期を考えてほしいとの意見を考慮し11月2日(土)に移行しております。



## 湘南地区 会長 高山 和茂



湘南地区は茅ヶ崎市の南西部に位置し、西に相模川、南に相模湾、キャンプ場、しおさい公園、柳島スポーツ公園、しろやま公園、夢わくわく公園、ハマミーナ、コミセン湘南など、公共施設、行政複合商業施設などがあり、快適な生活環境が整備されています。また来年には道の駅が完成し、益々地域は豊に変化して行きます。

湘南地区まちぢから協議会は8つの自治会と7つの部会、おでかけワゴン運営委員会等が活動し、地域全体のまちづくりに取り組んでおります。

令和6年度も基本を忘れず、地域のために念頭に活動してまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



## 鶴嶺東地区 会長 吉野 浩二



鶴嶺東地区は小出川、千の川の2河川に挟まれた地域で、9自治会で構成されています。北側には湘南バイパスが当地を囲むように走り、圏央道から東名高速、中央高速等のアクセスが良い環境にあります。

また、東側には、工業団地、南側には水田が点在、中央は住宅地となっており首都圏へ通勤する方々のベッドタウンとして、住みよい、魅力ある地域となっています。近時は、住宅開発が進むとともに人口流入が多くあります。

地区内には小学校4校、中学校2校、支援学校1校が所在していることから、子供の登下校の見守り活動等に力を注いでまいります。



## 鶴嶺西地区 会長 貴島 義夫



鶴嶺西地区は平塚に面している地域です。小出川と相模川の中にあり自然が豊かですが、田畑が住宅地になり人口が増加しています。また水害に関しては関心の高い地域です。

本年度は地域活動として学校が長期間休みとなる夏休みに、共働き家庭の親が帰宅するまで子どもだけで過ごさなければならぬ家庭が、安心して子どもを預けることができる居場所を作り、子育て世代を支援することを目的にまちぢから協議会が中心となり、民児協・地区社協・推進協など6団体の共催として“つるにしサマースペース”を開催します。鶴嶺西地区の地域全体の活動として取組んでいきたいと思えます。



## 松林地区 会長 細田 勲



今年、松林地区まちぢから協議会で取り組む施策や事業は数々ありますが、ここでは2つだけ紹介させていただきます。まず、令和8年10月オープン予定の松林コミセンのソフト(施設の利用ルール、管理運営の組織体制、カフェの運営等々)について研究し検討する「コミセン準備室」を立ち上げます。もう一つは、福祉部会の事業である「サロン」に高齢者の方が気安く安全に来ていただくための「新たな移動手段」として車による移動支援サービスを展開します。ボランティアが車を運転したり、社会福祉法人にご協力いただくことで実施します。



## 小和田地区 会長 栗石 剛



辻堂駅北側のこの地域は急速な環境整備が進み、子どもたちの歓声あふれる地区に変遷し続けています。従来から小和田小学校を含む子どもの見守りに力を入れてきましたが、今年度は小学校区と同じ上赤羽根自治会と協働で防災訓練や交通安全活動にも取組めます。

また、今年度は役員の大規模な変更を行い、女性2人を含む若々しい3人が加わりました。広報、防災、交通安全、こわだみらい部会も地域の皆さんの意見をより積極的に聞きながら、新しい視点で取り組んでまいります。ここまで先導的な取り組みを進めた先輩方のお力を大事にしながら、自由闊達な活動でより良い未来の小和田地区に育てていきたいと願っています。



## 松浪地区 会長 前田 積



松浪地区は市の南東部にあり、箱根駅でいえば海岸線へ向かう分岐点のあたりです。

令和6年度、松浪地区では交流の要である松浪コミュニティセンターが設立10周年を迎えます。たいこワークショップ、市民集会、コミセンまつり、地区防災訓練、10周年記念式典、さくらコンサートなど、記念イヤーに相応しい様々な行事を企画しています。

コロナ自粛中に孤立しがちだった住民同士に、絆を深める機会を設けることが私達の喫緊の課題です。松浪地区にお住まいの方々の地元愛が増すような活気ある街づくりに務めていきたいと思えます。



## 浜須賀地区 会長 朝倉 哲男



浜須賀には神社がなく、こどもに「まつり」体験を、と始め40年以上が経ちます。

納涼祭・体育祭・会館まつりが定着、新たに「浜館こどものいえまつり」が加わります。「まちのちから」旗印の基、新鮮さを前面に浜須賀地区の事業を続けます。

赤ちゃんから高齢者までの事業を拡充し、通学路や要支援者の見守りを中心とした防犯部会を復活し、毎月開催される防災部会などの充実を図ります。あなたが主役です。



## 湘北地区 会長 鈴木 健司



現在、湘北地区では、7つの自治会と、4つの地域活動団体(地区社協、湘北民児協、香川小推進協、香川体育振興会)とで、湘北地区コミュニティ連絡協議会(仮称)を立上げております。

地域内での有意義な活動の拡大、諸問題を地域住民と共有し解決していくこと、行政と一緒にまちづくりを進めることが求められています。そのために現状の組織の見直しと、活動の拡大をしっかりと急がれるところです。



## 小出地区 会長 村越 安芳



・昨年度スタートした**環境保全部会**は環境事業センターや自治会の全面的な協力を得て、不法投棄頻発道路脇の雑木伐採・草刈り、監視カメラの増設、啓発立看板設置等で目覚ましい成果を上げ、ルーキーがいきなり4番打者になったような活躍ぶりでした。今年度はさらに活動の幅を広げ、地域一丸となって**不法投棄されない小出**を目指します。

・今年度より**広報部会**を新設しました。滞っていたホームページの更新をタイムリーに実施し、新鮮な情報を地域の皆さんに届ける体制を構築します。但例となった独自イベント(駅ピアノ、下寺尾遺跡文化祭、七福神巡り等)の報道もパワーアップしますのでご期待ください!



## まちぢから協議会連絡会 令和6年度事業計画

- 1 地区まちぢから協議会相互の親睦と連携
  - (1) 総会及び定例会・役員会(毎月、ただし4月を除く)の開催
  - (2) 地域を担う方々及び委員の親睦会等の開催
- 2 地域振興の調査・研究
  - (1) 地域課題の情報提供、支援、地域づくりのための研修の実施
  - (2) 防災部会、広報部会の取組
  - (3) 自治会加入率向上の取組及び自治会活動に対する調査研究
  - (4) 近隣市町との交流
- 3 地域活動の情報交換
  - (1) 地域で取り組む事業活動の報告
  - (2) 地区まちぢから協議会等の情報交換・交流
  - (3) 会報誌「まちぢから」の発行
  - (4) ホームページの管理運営
- 4 行政への協力
  - (1) 行政等からの依頼事項の周知・協力
  - (2) 各種審議会及び委員会への委員の推薦